



報道発表資料

2001年4月11日
インフォテリアネットワークス株式会社

**インフォテリアネットワークス、全文検索型XMLインデックス・エンジン
「Zelkova Ver.1.0」を5月7日より出荷開始
～ 社内文書、ニュース、提出書類の管理などに適した高速な検索を実現 ～**

インフォテリアネットワークス株式会社（東京都杉並区、代表取締役社長：高根英哉）は、全文検索型XMLインデックス・エンジン「Zelkova（ゼルコバ）Ver.1.0」を開発し、2001年5月7日より出荷開始することを発表しました。

「Zelkova Ver.1.0」は、指定のフォルダに格納された複数のXML（XHTML含む）ドキュメント（ファイル）からインデックスを作成し、高速全文検索を実現する全文検索型XMLインデックス・エンジンです。「Zelkova」の提供により、たとえば10万ファイルという膨大なXMLドキュメントを対象にある文字列で検索を実行した場合でも、わずか数秒で該当するドキュメントの検索が完了します。また、インデックス・ファイル型検索を採用しているため、検索速度は基本的にドキュメントの数量に依存しません。さらに、「Zelkova」はWindows環境でCOM（Component Object Model）として動作するため、Microsoft Visual Basic、Borland Delphi、Microsoft .NET Enterprise Serversなどの慣れ親しんだ環境から簡単に利用することができます。

インデックス・ファイルの作成には形態素解析エンジンとして「茶筌」*1を採用することにより、日本語特有の言語構造に対応し、検索の妥当性を向上させることができました。

インフォテリア株式会社の平野洋一郎 代表取締役社長は、「Zelkovaは、インフォテリアグループの一翼を担うインフォテリアネットワークスの最初のパッケージ製品です。これまでの同社における特定用途XMLアプリケーション開発の実績とノウハウを活かして開発された製品であり、単独で、またはインフォテリア製品との組み合わせにより、フラットなXMLファイルを用いても多様なシステムが構築できるようになるため、多方面での適用を大いに期待しています。」と述べました。

「Zelkova Ver.1.0」は、まず Windows NT4.0 および Windows 2000 を対象に発売を開始します。基本ライセンスの価格は 200 万円で、初年度 100 ライセンスの出荷を目標としています。

なお、この発表に関する詳しい情報は下記 URL をご参照ください。

<http://www.infoteriaNet.com/products/index.htm>

「Zelkova」の想定用途

XML ドキュメントを管理する際、あらゆるシーンで「Zelkova」は有効に機能します。現在、データベース管理している情報の中には文書系データも多数存在し、データベースには不向きながらも、検索機能を提供するためだけにデータベース管理している例も少なくありません。このような場合、XML を通じて「Zelkova」とデータベースを連動させることにより、高速な全文検索機能を提供することが可能となります。また、文書系データを XML ドキュメントのまま保管することにより、煩わしいデータベースの設定やパフォーマンス・チューニングを行うことなく、検索機能を提供することができます。たとえば、「Zelkova」は社内文書の管理、ニュース管理、提出書類の管理などに威力を発揮します。

製品名の由来

「Zelkova」とはケヤキの英名で、とても大きくなる木です。樹の形が扇を開いたように美しく、そのさまが XML のツリー構造に似ていることから、ケヤキ並木のように XML ドキュメントを美しく管理するエンジンという意味で命名しました。

*1 茶筌（ちゃせん）

1997 年 2 月 19 日に version 1.0 正式版が奈良先端科学技術大学院大学自然言語処理学講座からリリースされた、フリーの日本語形態素解析器。従来の形態素解析器 JUMAN version 2.0 を改良し、大幅に解析速度を向上させもの。

インフォテリアネットワークス株式会社について

インフォテリアネットワークス株式会社は、インフォテリア株式会社とコンポーネントソフトウェア開発の株式会社コムラッドが XML における特定用途向けソフトウェア開発を行う新会社として 2000 年 4 月に合併で設立しました。インフォテリアネットワークスでは、今後の XML の適用分野の広がりに伴うソフトウェアニーズの多様化に応えるために、インフォテリアの XML 製品と XML 技術をベースに、コムラッドのコンポーネントソフトウェアで培った技術を組み合わせて、より応用度の高い、分野特化型および各種ソリューションを支援するソフトウェア開発を行います。

<http://www.infoteriaNet.com/>

#

<お問い合わせ先>

インフォテリアネットワークス株式会社

info@infoteriaNet.co.jp

(電子メール)

<http://www.infoteriaNet.com/>

(ウェブサイト)

以上